

平成 29 年 10 月 平和台図書館指定管理者連絡調整会議 議事要録

日時	平成 29 年 10 月 27 日（金） 16 時 20 分から 17 時 00 分まで
場所	光が丘図書館 第一会議室
出席者	<p>(1) 光が丘図書館（以下「光」） 光が丘図書館長、管理係長、運営調整係長・係員（2）、事業統括係長、子供事業統括係長</p> <p>(2) 平和台図書館指定管理者（シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社）（以下「平」） 平和台図書館長、同館業務従事者（2）、本社スタッフ</p>
内容	<p>① 施設管理について</p> <p>（光）会議室を開放した臨時閲覧室の私語がうるさいとの苦情について →（平）試験の時期だったため、中学生で満席の状況だった。注意をしてもその時は静かになるが、図書館スタッフがいなくなると、また騒がしくなってしまう。貼り紙をしても効果がなく苦慮している。その時期は、巡回時以外にも臨時閲覧室の状況に注意するよう図書館スタッフ全員に周知している。</p> <p>→（光）会議室のある 3 階は、ほかに事務室しかなく、他フロアに音漏れもしにくい。逆にその時期は、閲覧室としてではなく、生徒利用に特化した形で会議室を開放するといった考え方もあるのではないか。</p> <p>（光）館内案内表示の改善について →（平）貸出できる点数や期間等、よく聞かれる事項をまとめて、1 階の目立つ場所に掲示した。利用案内には掲載しているが、初めて利用する方には分かりづらい。館内の案内図と併せて掲示することでサービスの向上につながっている。</p> <p>② 事業計画について</p> <p>（光）展示した本の数に対して、貸出数がとても多い。何か工夫は。 →（平）テーマと選書の両方が大切だと思う。展示のテーマについては、アイデアをたくさん出して、直前に最終確定している。展示物は、棚に出て実物を見ながら選んでいる。一方、展示場所も重要で、1 階のカウンターから書架に向かう間の展示が最もよく見られている。2 階には展示用書架もあるが、場所があまり認知されていない。</p> <p>→（光）1 階の展示場所あるいは壁面のガラスディスプレイ部分に、2 階で行っている展示テーマの紹介をする等、2 階への誘導策も考えたらよいのではないか。</p> <p>（光）「いつまでも頭とからだをハッピーに！今から始める健康習慣」について →（平）中高年を対象に自立して幸せに生きるためとして、頭とからだの健康について、簡単な運動も織り交ぜながらの講義を実施した。貸出冊数の把握はしていないが、関連資料を展示し、利用促進を図っている。</p> <p>（光）5 月にも高齢者向けの健康講座を実施したほか、昨年度も今回と同様、東京都健康長寿医療センター研究所の方を講師とした事業を行っている。高齢者の健康を一つのテーマにして事業を実施しているのか。 →（平）年間の事業計画を立てる際に「高齢者の健康」を一つの柱としている。利用者のアンケートを見ても、健康に大きな関心があり需要のあるテーマだと思う。そうした中で、</p>

今回は、昨年度の事業でつながりの出来た東京都健康長寿医療センター研究所に講師の派遣を依頼し、実施した。

③ 児童サービス事業について

(光) 新学期の学校支援の状況は。

→ (平) 読書旬間に向けて学校が力を入れているので、それに合わせた特別なイベントを考え、お薦め本リストを作成する等の企画をしている。

(光) 平和台保育園への「出張おはなし会」について

→ (平) 6月から始めている事業で、図書館から保育園に働きかけたところ、既に読み聞かせのボランティアの方が活動されていたが、読み手が変わるのも面白いかもしれないという事で、年4回実施することとなった。6月が3歳以上の年長クラス、9月が0から2歳、次回がまた3歳以上とクラスを分けて実施している。

今回は、手人形、絵本の読み聞かせ、紙芝居、わらべうたを披露したが、普段からボランティアの方が読み聞かせを行っているという事で子供達もリラックスした雰囲気を楽しんでいた。保育園で、パネルシアターを借りられるとの話もあるので今後、実施を検討していく。なお、出張おはなし会は平和台保育園を含め、子育て施設3か所で行っている。高齢者施設への訪問は、まだ考えていない。

→ (光) 図書館と保育園でおはなし会の違いはあるか。

→ (平) 保育園で行う時は、体を動かしたり、歌を歌ったりし、楽しさを満喫できるようなおはなし会を目指している。図書館で行う時は、児童コーナーの一角で行うため、音の出る演目は難しい。

(光) 児童の展示も展示数に対する貸出数が多いが、今後の予定は。

→ (平) 予定は年間で決めている。来月はハロウィン等にちなんだ展示を予定している。

(光) 「こうさく会」について

→ (平) お月見や十五夜をテーマに工作を行った。月に関する絵本を中心に展示をし、多くの貸し出しがあった。

(光) 学校支援業務で、北町中学校では方言マップ等の作成、開進第一中学校では、コメントコンテスト対応を行ったとあるが。

→ (平) どちらの事業も学校支援員が提案し、サポートを行ったもの。北町中学校の「方言マップ」や「方言かるた」等の作成については、方言に関する授業で使える資料をと、学校図書館側で作成した。その流れで、学校図書館でも授業を行うようになった。開進第一中学校では、生徒のやる気を引き出すため、様々なコンクールに応募していることから、学校支援員が情報を収集し、学校側に情報提供している。

④ その他

(光) 11月2日開催予定の利用者懇談会について

→ (平) 昨年度は日曜日に開催したが、町会の行事と重なってしまったため、今年度は平日の実施とした。現在、12名の方の参加が予定されている。平日の実施にしたことで近隣施設の方の参加も予定されている。